

沼田町商工会

経営支援 事例集



Numata Town Society of Commerce and Industry

MESSAGE



沼田町商工会

会長 持田 久也

平素より当商工会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当商工会では、地域の商工業者、特に小規模事業者の皆様への支援に尽力してまいりました。商工会組織内の縦の繋がりを重視し、また、行政や金融機関、他の地域団体等との連携を深め横の繋がりも強固にすることを常に考えながら様々な事業を行っております。

この度、これまでに支援させていただいた事業者の支援事例をまとめた事例集を作成する運びとなりました。これは、6年前に経済産業省から認定いただいた「経営発達支援事業」のもと、地域の小規模事業者の皆様に対する支援の具体的内容や、支援を受けた事業者の声を掲載したものです。各事業者の努力と工夫、そして当会事業をどのように活用されたかが具体的に記されています。

本事例集が、地域の事業者の皆様にとって、経営のヒントや新たな挑戦のきっかけになることを願っております。小さな悩みでも構いません。経営発達支援事業はもちろんのこと、数多くある商工会の支援事業に当てはまることが多々あると自負しております。

地域経済の発展には、皆様一人ひとりの力が欠かせません。商工会のキャッチフレーズである「あなたにとことん」を胸に、私たちはこれからも皆様と共に歩み、寄り添い、共に考えてまいります。

最後に、地域の発展と事業者の皆様のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。



CONTENTS

- 03 沼田町商工会会長、専門家メッセージ
- 04-07 経営発達支援事業を活用しよう！
- 08 有限会社 Sakuro
- 09 PASTAGGRUPPI
- 10 株式会社 天王
- 11 SHOKU LEAD
- 12 おます珈琲
- 13 縄手自動車
- 14 株式会社シマヘイ
- 15 木河畳店
- 16 株式会社 広島元氣いっぱいプロジェクト
- 17 株式会社 木楽
- 18 山田鮮魚店
- 19 仏壇・仏具 菩提樹
- 20 炭や
- 21 ALa・PaNYaSaN
- 22-23 沼田町商工会のご紹介

創業される方は、これから始める事業を「将来こうしたい」という思いがあるはずです。既に事業をされている方も創業時から今現在まで、未来像を持たれていると思います。

この未来像と今考えられる戦略・戦術を可視化したものが事業計画書になります。

作成するメリットは多々ありますが、その一つが壁打ち相手です。特に相談相手が少ない傾向にある小規模事業者にとって、作成する過程は自問自答の機会となります。自社商品の特徴や対象のお客様、価格設定など事業が成功する可否は、数多くの事項が複雑にからみあって総合的に決まってきます。机上ではありますが、分析、シミュレーションをすることで見えてくるものがあるはずです。

沼田町商工会では、この事業計画書を策定するお手伝いをしています。そして、その事業計画の進捗状況を確認しながら、新しい販路や既存の販路の強化を図るための支援も行っています。

商工会には、多くの支援メニューがあり、今回ご紹介している事業者は、このメニューを上手に活用されています。

冊子を通じて、事業計画書の策定に興味を持っていただくとともに、商工会を活用する「ヒント」を掴んでいただけると幸いです。

※今回紹介する事例は全て事業計画書を作成しています。

〈アイコンのご紹介〉

経営革新	経営革新計画策定	承継	事業承継
補助金	補助金申請	資金	資金繰り
販路	販路開拓・販路拡大	創業	創業計画策定
専門家	専門家派遣		

沼田町商工会経営発達支援事業
外部評価委員

渡貫 久(中小企業診断士)

沼田町商工会様には事業者様からの経営相談対応や事業評価委員としてお世話になっています。特に事業計画策定の支援を多く行っていますが、慣れていない事業者様が多いと感じています。

事業計画の策定は、「考えの整理」「方向性の明確化」「取り組む内容の絞り込み」に有効で、外部の協力を得るためにも重要です。外部から見て理解できない計画は協力を得られず、資金調達や販路開拓が難しくなります。そうした意味でも「わかりやすい事業計画」を作ることは事業を展開する上での大きなテーマと言えるでしょう。

沼田町商工会では、事業計画に精通した経営指導員が手厚い支援を行い、この事例集にあるように多くの成果を上げています。ぜひ、皆様も沼田町商工会を活用し、わかりやすい事業計画を作成して成功への道を切り開いてください。



沼田町商工会の経営発達支援計画の目標と主な事業内容

沼田町商工会ではこれまで会員事業の課題や目標と向き合い、様々な支援を行ってきました。
その一部をご紹介します。

沼田町商工会が目指す支援・目標

- 1 小規模事業者の自立的な経営力強化による売上アップや利益の確保のための支援
- 2 創業・事業承継のための支援
- 3 DXによる生産性向上、販路拡大等による地域経済活力の向上

これまでに実施した経営発達支援事業（伴走型支援）の紹介

1 市場情報評価ナビ「MieNa」の活用（地域の経済動向調査に関すること）

商工会が所有している市場情報評価ナビ「MieNa」を活用することができます。実際に沼田町エリアを中心にした地域動向の調査の一環として、他の地域と比べた水準評価や地域特性等について分析した「商圈レポート」（マーケット分析編）等の多彩なレポートを作成し、管内小規模事業者を中心に提供しています。

また、個社支援においては、主に創業予定者に対し、出店を予定している店舗（立地）の市場性に関する統計や競合の状況などの情報も提供しています。



市場情報評価ナビ「MieNa」の商圈レポートの一部

2 アンテナショップ等を活用したモニタリング調査（需要動向調査に関すること）

顧客ニーズに合った新商品開発や既存商品のブラッシュアップのため、テストマーケティングの一環として、「ひろしま夢ぶらざ（本通り）」や「ひろしまアンテナショップTAU（東京銀座）」などに出店することができます。その際に来場者（一般消費者やバイヤー等）への商品・サービスのアンケート調査を行い、その調査結果を事業者にはフィードバックしています。



アンケート風景及びフィードバックレポート例

中小企業を全力でサポート

経営発達支援事業を活用しよう！

経営発達支援事業とは

平成26年6月に「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」の一部が改正され、小規模事業者の事業の持続的発展を支援するために、「経営発達支援計画」の認定制度が創設されました。これは、商工会が総力を挙げて小規模事業者を応援していくため、これまで行ってきた金融・税務・経営・労務などの経営改善普及事業に加え、「経営発達支援事業」を新たに位置付けることで、商工会が個社の経営戦略に踏み込んだ伴走支援を実施するものです。

沼田町商工会では、平成30年3月に経済産業大臣より当該計画が認定され、その後、計画の更新申請を行い、令和5年3月に第2期5ヶ年計画の承認を受けています。

経営発達支援事業のステップ

- 1 小規模事業者の経営状況の分析
- 2 需要を見据えた事業計画の策定・実施に係る伴走型の指導・助言
- 3 商品、サービスの需要動向、地域の経済動向に関する情報の収集、提供
- 4 広報、商談会・展示会等の開催又は参加、需要の開拓に寄与する事業

経済動向調査（国・県・市町村の調査、日銀の統計、白書、新聞、ニュース、金融機関のデータ）

需要動向調査（日経テレコンPOS情報、需要予測等調査、金融期間のデータ、新聞、ニュース）

提供
例：会報・メール・巡回

地区内の小規模事業者

事業評価・見直し 例：

策定

事業実施

委員会
（外部委員含む）

理事会

総会・総代会

公表

見直し

経営分析

例：①巡回 ②窓口
③税務申告 ④記帳
⑤労働保険 ⑥講習会
⑦調査 etc.

情報共有

事業計画策定支援

例：①巡回 ②窓口
③専門家派遣
④講習会 etc.

国・県・県連・広域の
制度を活用

事業計画実施支援

例：①巡回 ②窓口
③専門家派遣
④税務申告
⑤各種事業 etc.

フォローアップの
スケジュール

地域活性化事業

例：①協議会
②実行委員会
③懇談会 ④フェア
⑤まつり etc.

地域の様々な団体が
参画するもの

販路開拓支援

例：①展示会 ②商談会 ③物産展 ④マッチング
⑤事業者の商品PR ⑥観光イベント ⑦地域の観光マップ
⑧商店街のイベント ⑨プレスリリース ⑩パブリシティ
⑪アンテナショップ etc.

商工会主催のものだけではなく、あらゆる機会・施設を活用

連携・情報交換（金融機関・行政・他支援機関・専門家・広域・ブロック等の会議）

資質向上（商工会内部の会議、県連の研修、web研修、専門家との同行）

6 展示会・商談会等への出展支援（新たな需要開拓の支援）

展示会・商談会への出展機会を創出することで、小規模事業者の販路開拓を支援しています。展示会当日だけではなく、事前準備から出展後のアフターフォローまで経営指導員が伴走支援することで成果の最大化を図ります。また、必要に応じて専門家派遣も活用して、ブース内のレイアウトや販促物・商談会シートの作り方、バイヤーとの交渉の仕方などのレクチャーも行います。



ビジネスフェア中四国



ひろしま夢ぶらざ(沼田町フェア)



東京インターナショナルギフトショー&グルメショー&グルメショー



7 PR動画の活用支援（新たな需要開拓の支援）

近年、動画による集客が高い効果を発揮しています。写真やチラシのような静止画にはない、リアルな商品紹介や親近感や好感度が上がる表現等、従来のPRにはない効果があるとされています。動画の活用においてはITが苦手な小規模事業者も比較的抵抗なく取り組めると想定され、まずは、動画の作成から楽しくDXに触れてもらいITの苦手意識の克服を図っていただくための支援を行います。



YouTube
【沼田町商工会チャンネル】で
ご覧いただけます



専門家派遣を活用した自社PR動画

3 事業計画作成セミナーの開催（経営分析・事業計画の策定支援）

事業計画策定やその内容に関連したDX推進のセミナーを開催しています。受講後には専門家派遣制度の活用や当会経営指導員の個別相談等の深堀り支援により、例年12者以上の事業計画の策定を支援しています。

事業計画の策定は、自社の事業内容を明確化し、効率的にビジネスを動かせるようになるだけでなく、補助金申請や資金調達がしやすくなる面もあります。



事業計画策定&DX推進セミナーの様子

4 「専門家派遣・個別相談を活用した支援（事業計画策定後のフォローアップ支援）」

事業計画策定後の事業者に対して、定期的にフォローアップを行っています。事業者の直面している課題や悩みに対して、必要に応じて専門家を招聘し、第三者の視点も投入するなど事業者と一体となって課題解決に臨みます。



各種個別相談会には、経営指導員も同席します

5 IT活用セミナーの開催（新たな需要開拓の支援）

コロナ禍以降、デジタルの活用の有無で事業の成長が大きく違ってきております。業務効率化だけでなく、デジタルを使ったビジネスモデルや売上に直接影響する集客にも、売上増加を目指すにはデジタル活用が必須となっています。小規模事業者が使えるデジタルツールをセミナーで学び、新たな販路開拓に繋げていただいています。



特に女性に人気のSNS活用セミナー



新型コロナウイルス対策に特化した補助金を活用 不測の事態を乗り越えピンチをチャンスに

創業 2018年 事業計画策定支援 補助金

PASTAGGRUPPI／パスタグルッピ

店主
宮本敏司さん

事業内容

モーニングからランチ、ディナーまで楽しめるパスタ店。パスタ80種類以上、ピザ20種類以上が揃い、定番からオリジナルまでメニューが豊富。学生や家族連れ、年配の方まで、幅広い世代が来店し、地域の憩いの場として愛される。



事業者の声

新型コロナウイルスの流行は、経営には不測の事態がつかものだということを実感した出来事。緊急事態にどう行動するのかを判断するのは、とても勇気があることです。そんな時に一番頼りになったのが商工会。自信を持って入会をお勧めします。



新型コロナウイルスの流行で売上が減少
「地域の方が集まれる憩いの場を作りたかった」と話す宮本さんは、もともと郵便局員。今は移転してしまつた近所の老舗パスタ店の味が忘れられず、移転先で1年間修行を積みこの店をオープンさせました。師匠の味を忠実に再現したメニューは好評で、売上が順調に伸びていましたが、新型コロナウイルスの流行を境に情勢は大きく変わりました。売上が減少する中、カーテンを設置するなどして独自のコロナ対策に努めてきましたが、客足はなかなか戻りません。創業当初から二人三脚で

歩を進めてきた商工会に相談すると、感染症対策などに活用できる補助金を紹介され、事業計画を作成し申請を行いました。
補助金を活用した対策でお客様に安心感をお客さまに安心感
補助金で導入したのは空気清浄機付のエアコンや圧迫感のないパーティションなど。「家族で利用できる個室があると安心」という声に応えて店内の一角に個室も設けました。個室はアフターコロナの現在も家族連れなどに好評で売上アップに繋がっています。また、職員からテイクアウト用の容器を購入する際の費用助成があるという情報提供を受

国広島市安佐南区伴中央
10-10-15
☎082-215-1393
🕒7:00～10:50(LO10:15)、
11:00～14:30(LO13:50)、
17:30～最終入店20:30
📅不定休

けた宮本さんは、これを機にテイクアウトもスタート。お店で食事をすることに抵抗があるお客さまのニーズにヒットし、こちらも売り上げを伸ばしていきました。「コロナ禍でもいかに居心地よく過ごしてもらえかが課題でした。商工会に地元業者とのやり取りもサポートしてもらい、納得できる空間ができました」と宮本さんは話します。

創業 2018年

事業計画策定支援

補助金 販路 専門家

有限会社Sakuro／サクロ

代表取締役

東利恵さん

事業内容

千羽鶴の再生紙を使ったキーホルダーやアクセサリ、和柄の和紙を使った折り鶴モチーフのアクセサリ、被爆樹木の剪定枝を使った文具や雑貨などのオリジナルアイテムを製造・販売。広島らしさが光るアイテムは、外国人観光客にも人気。



事業者の声

自分一人の力で大きな展示会に出展するのは、とてもハードルが高く難しいこと。商工会の支援があったからこそ実現できた販路開拓でした。販路開拓に限らず、壁にぶちあたったことは相談してみてください。解決法を一緒に探してくれます。



魅力ある自社商品の売り方が分からない…
幼い頃からものづくりが好きだったという東さん。他業種で働きながら、手作りのアクセサリをマルシェなどで販売していました。観光業に携わる友人の勧めで、広島をコンセプトにした雑貨作りをスタート。パーツの一部の制作を障がい者の作業所に委託するなど、社会貢献にも携わりながら、選んでもらう楽しさ、和柄の美しさ、日本の手仕事の素晴らしさを体感できるアイテムづくりに取り組んでいます。インバウンドも視野に入れた商品展開をする中で、壁となつたのが販路の開拓。何

から始めればよいか、さっぱり分からなかった東さんは、以前から経理関係で訪れていた商工会に相談しました。職員は今後必要な支援を明確にするためにも、3年後、5年後の経営を見据えた事業計画の策定を提案。職員とともに作成し、ビジョンや課題を言語化していきました。
**展示会に積極的に参加
大舞台で商品をPR**
販路開拓の足掛かりを掴むため、まずは東京・銀座にある「ひろしまブランドショップT・A・U」でテストマーケティングを実施。2024年2月には広島市で開催されたビジネスフェア、9月には東京のギフト

国広島市安佐南区伴北
7-11-25
☎090-7597-6195
🌐https://www.sakuro.info



ショーにも出展し、販路を拡大するとともに市場のニーズの把握や商品のブラッシュアップに活かしてきました。また、展示会に出展する際には、商工会の専門家派遣事業で、ブランディングなどについてプロからアドバイスを受けています。現在商品の委託先は、おりづるタワーや広島県立美術館など約10ヶ所。今後は、全国、世界へとファンを拡大していきたいと考えています。

将来を見据えた事業計画作成で

必要な支援を一つひとつ明確に



経営革新計画策定で未来像が形に 新しい事業に向けた一歩を踏み出す

04

創業 2014年

事業計画策定支援

経営革新 販路

SHOKU LEAD / ショクリード

代表
馬明真梨子さん

事業内容

選手のパフォーマンスを食の面から支えるプロフェッショナル。現在はラグビーの強豪校やアーチェリーの選手などの栄養スタッフとしてチームに携わる。県も推進している「健康経営」に着目し、社員の健康を支える新しいプランも誕生した。



事業者の声

商工会の勧めがなければ、経営革新計画を作成することはなかったと思います。自分自身の事業とじっくり向き合う機会ができたことで、新しい道も開けました。新しい視点、広い視野が生まれ、事業に活かせる道筋を立ててくれる場所です。



希少価値の高い職種でも知名度の低さがネックに
スポーツ栄養士として、チームや団体、個人を対象に、スポーツ選手の栄養サポートを行っている馬明真梨子さん。スポーツに特化した「公認スポーツ栄養士」は全国でも500人弱しかおらず、県内には8名という貴重な存在です。スポーツチームに帯同して食事や栄養のアドバイスを行ったり、健康に関する講習会を開いたり、運動している子どもたちにも食の大切さを伝えたりと様々な活動を行っています。選手が最高のパフォーマンスをするために欠かせない役割ですが、まだまだその認知度は低く、馬明さんは事業内容を知らずともうための広報活動に苦慮していました。相談のために訪れた商工会では、まず5年後の経営を見据えた「経営革新計画」の策定を提案されました。

未来図を見据えて目の前の事業と向き合う
経営革新計画が県に承認されると、補助金などの応募に活かせることや他の事業者からの信頼を得ることができると、多くのメリットがあります。「これまでぼんやりとした未来像で事業を進めていました。革新性を持たせた事業にするためのブラッシュアップにも繋がり、広い

✉iroha96mari@gmail.com
🌐https://www.shokulead.com/



視野で事業を見つめ直すことができました」と馬明さん。また、企業の健康経営への関心が高まる中、今年2月には商工会の支援を受け「中西国ビジネスフェア」に出展。社員の健康に特化した新しいプランを開発し、提案しました。さらに福利厚生会員サービス「WeBox」にも登録。これまでの経験と知識を活かして新しい分野への一歩を踏み出しています。

創業 1975年

事業計画策定支援

補助金 販路 経営革新

株式会社 天王 / てんおう

代表取締役 社長

天王淳雄さん

事業内容

化粧部材や床材、壁材、オーダーメイド家具など、無垢材を使った製品の加工から塗装までを一貫生産。2021年に立ち上げた自社ブランド「Ten&O」では、広島カキなどをモチーフにした木製雑貨を提供。コースターなどが人気を集める。



事業者の声

新商品をどう販売すればいいかわからなかった時に、展示会を勧めたのが商工会でした。そこでのご縁が取引先に繋がただけでなく、サンプルの製造やOEMの依頼など予想もしていなかった展開に驚いています。的確なアドバイスに感謝です。



新ブランド立ち上げで新たな事業の柱を作る！
創業以来、大手ハウスメーカーの建具関係を中心に、無垢材のみを使用した化粧部材を製造してきましたが、近年、安価な木目シートが主流となり、無垢材の需要は徐々に減少。ここ数年は自然素材を見直す動きも見られますが、床材、壁材などでのニーズは増加したものの、回復したとまでは言えない状況です。そこで天王さんが着手したのが、自社製品のブランド化。これまでは下請業で依頼があつて初めて仕事ができる環境でした。自社主導の新しい事業の軸を作る必要があると考えま

した」と話します。デザイナーとタッグを組み、商品開発をスタートし、2021年には第一作の木製パネーションが完成。自社ブランド「Ten&O」を立ち上げました。
展示会出展で販路を開拓 SNSで発信力も強化
その後はUVプリンターやレーザー加工機を使い、特殊な加工を施した木製コースターやトレイなどを開発。広島在住のイラストレーターを起用した小物はお土産としての需要があることを知り、大きな可能性を感じていました。次に必要となるのが販路の開拓。商工会に相談したところ大規模なビジネスフェアや

国広島市安佐南区沼田町
大字吉山854-1
☎082-839-2420
🕒8:30~17:30
📅日曜・祝日
🌐https://ten-and-o.com/



展示会への出店を勧められ、参加してみることになった。現在は主要観光地の土産店などで取り扱いがあるほか、ポップアップショップの依頼やOEMの相談も増加しています。新規事業の立ち上げに伴い商工会とともに経営革新計画も策定。補助金の採択も受け、インスタグラムを新設しました。商工会主催のセミナーに参加するなどして、発信力を高めています。

**加工技術の高さを武器に
新たな軸となる自社ブランドを展開**



補助金を活用した設備機器の導入で 進化し続ける技術に対応

06

創業 1969年

事業計画策定支援

補助金 資金 承継

縄手自動車／なわてじどうしゃ

代表

縄手誠治さん

事業内容

自動車の钣金塗装や車検整備を中心に、新車・中古車の販売、任意保険など、車にまつわる幅広いサービスをワンストップで提供。ハイブリット車やASV車など、最新車両に対応する設備機器を導入し、幅広い車種の修理・メンテナンスに対応できる。



事業者の声

長年、事業承継が大きな課題でしたが、税金対策、事業資金の引継ぎなど、細かなことまで一つひとつ相談に乗ってもらい商工会と一緒に頑張って解決することができました。いつも広い視点でアドバイスがもらえるので助かっています。



**最新車両の対応に苦慮
コロナ禍で売上も減少**

昭和44年に先代の父が創業し、現在は2代目の誠治さんが代表を務める自動車整備工場。近隣を中心に長くお付き合いをしている顧客がほとんどです。国家資格である二級整備士と車体整備士が常駐し、丁寧な作業と高い技術、スタッフの温かな人柄が評価され、長年地域に愛されてきました。しかし、近年販売数を増やしているハイブリット車やASV車（先進安全自動車）の整備に関する設備が導入できておらず、依頼があった時には他社に外注したり、他社を紹介するなどして対応。売上が

げが上がらない依頼が増える一方、コロナ禍のあおりを受けて来店者数は減少しており、誠治さんは最新車両に対応する設備機器の導入を急ピッチで進める必要がありました。

**市や国の事業を活用して
ハード面ソフト面を充実**

資金の面で不安があった誠治さんが商工会を訪れると、補助金が設備導入に使える『広島市販路拡大等チャレンジ応援金』への応募を勧められました。職員のサポートを受けながら申請書類を作成し、応募したところ見事採択。安全装置を測定確認するための機械を導入することができました。新サービスを提供で

国広島市安佐南区伴東
7-37-16
☎082-848-0082
🕒9:00～19:00
📅日曜・祝日
🌐https://nawate-auto.com/



創業 2015年

事業計画策定支援

補助金 販路 専門家

おます珈琲／おますこーひー

代表

増田慎司さん

事業内容

コーヒーにまつわる幅広い知識を持つ「SCA」コーヒーマイスターが営むコーヒー豆専門店。自家焙煎した豆は、高品質なスペシャルティコーヒーが中心。鮮度にこだわり、店舗では焙煎して10日以内の豆のみを販売する。HPからも購入可能。



事業者の声

あまり難しく考えずに、気軽に立ち寄ってほしい場所です。課題や悩みがなくても、話すだけで世界が変わることもあります。会員同士、専門家など、ここでしか出会えなかった人たちと繋がりを持つことも、今後の経営の力になるかもしれません。



**コロナ禍で来店数が激減
逆に豆の販売は増加傾向**

大のコーヒー好きで、趣味を仕事にすることを決めた増田さんは、創業する際に商工会に入会。職員とともに理想を形にした創業計画書を作成し、自家焙煎のコーヒー豆専門店にカフェを併設した店をオープンしました。香りと風味が際立つ高い焙煎技術と、焙煎して10日以内の豆のみを販売するこだわりが評判を呼び、コーヒー好きが足しげく通う人気店へと成長しました。そんな矢先、新型コロナウイルスの影響で来店者数が激減。一方、お家時間を楽しむ人からの需要は増え、豆の販売は伸びてい

きました。ここで増田さんは、豆の販売のみに特化した店舗に業態変更することを決断。再び商工会を訪れ、これから先の方向性を相談しました。

**専門家と準備を進め
販売に特化した専門店に**

これまでのやり方とは全く異なる営業スタイルになることから、職員は業態の変更に強い3名の専門家を派遣。経営のやり方、ターゲット層のしぼり方、販売方法など、多角的な視点でアドバイスを受けました。「自分たちが提供したいと思うものとお客さまが欲しいと思うものが合致するファンを獲得していくこ

と。ターゲット層をしばることが大切だと知りました」と増田さん。また、これを機に補助金を活用してミルを購入。さらに商品の品質アップに努めています。販路開拓では、商工会から勧められた東京の展示会にも出展。現在8件の商談が進行中で全国展開への足掛かりを掴んでいます。「世界に届けられる商品にしていきたい」と増田さんは意欲を見せます。



国広島市安佐南区大塚西
3-23-5
☎090-4145-9551
🕒10:00～18:00
📞火水曜
🌐http://omasu-coffee.com/

ニーズに合わせて業態を変更
豆の販売に特化した専門店へ



経営革新計画でビジョンを明確にし
必要な設備機器を補助金で獲得

08

創業 1970年 事業計画策定支援
経営革新 補助金 資金

木河畳店／きかわたたみてん

代表
木河靖さん

事業内容

昔ながらの縁あり畳からモダンなフチなし畳、薄畳まで、種類豊富な畳を製造・販売。顧客のニーズに合わせた最適な畳を提案する。近年は製造だけにとどまらず、障子やふすま、網戸の張り替え、畳交換に伴う床下工事などの内装工事にも対応。



事業者の声

経営していると、壁にぶち当たることが必ずあります。そんな時は一人で悩まずに商工会に相談するのが一番の近道。今の店にとって最適な方法を一緒に考えてくれます。より専門的な知識が必要な場合は、その道のプロを紹介してもらえて安心です。



〒782-0848 広島市安佐南区伴東4-16-7
☎082-848-0171
🕒8:00～16:00
📅日曜・祝日
🌐http://www.7a.biglobe.ne.jp/~k-tatami/



時代のニーズに合わせた
サービスが新たな課題に
代表の木河さんは、二級畳製作技能士資格（国家資格）を持ち、高い技術で畳を作り続けてきました。近年の住宅事情の変化に伴い、畳の需要は減少傾向。縁なしや薄畳といった形状の変化や、草、和紙、樹脂など多様化する素材の変化に対応しつつ、15年前に事業承継して以降は、障子やふすま、網戸などの内装工事をワンストップで行うサービスを展開しています。しかし作業工程が増えれば増えるほど、手作業による時間のロスや外注する際のコスト増が課題となりました。そこ

で、作業の内製化を試みましたが、それを行うための十分な設備も予算がありませんでした。
補助金を活用し
作業工程の内製化に成功
商工会に相談したところ、まずは内製化した場合の未来図を具体的にイメージするために経営革新計画の作成を勧められ、挑戦してみることに。県からの承認を得たことで、補助金の採択もスムーズに進み、ものづくり補助金で縁なし畳を製造できる最新の機械を導入。さらに小規模事業者持続化補助金では、ござと心材を圧着する機械と網戸を製造する機械の2台を導入しま

した。3つの設備が整ったことで、一連の作業を内製化することに成功。クオリティが上がり、さらに作業効率もUP。スピーディーな対応が可能になり、受注数の増加にも繋がっています。「昔ながらの畳屋が生き残るためには、止まらずに進化し続けることが大切。その反面、本物の畳の良さも伝え続けたい」と木河さんは思いを語りました。

創業 2014年

事業計画策定支援

補助金 資金 販路

株式会社シマヘイ

代表取締役

島田陽平さん

事業内容

素材はできる限り地元産、県内産を使用。食材ごとに時間や温度を調整し、素材本来の風味や食感を残した絶妙な燻し方で、唯一無二の燻製を提供する。種類は約30種類とバラエティ豊か。季節ごとに登場する限定商品も人気が高い。



事業者の声

移転する時には公庫に同行してくれたり、事業計画と一緒に立ててくれたり、補助金申請をサポートしてもらったりと、一緒に準備を進めてくれました。様々な課題に対応できる知識を持った人が一緒に歩んでくれることがとても励みになりました。



生産能力不足を機に
工房拡大のため移転
島田さんは会社員として働いていた頃から、「時間が美味しくてくれる燻製の魅力に惹かれ、趣味で自家製のソーセージやベーコンを燻製にするほどの燻製マニア。もともと独立願望があり、会社員のスキルを活かして創業するつもりでしたが、燻製への情熱は冷めることなく、好きが高じて「シマヘイ」をオープンしました。素材本来の食感と風味を最大限に生かしつつ、燻製ならではの濃縮されたうま味と香りが評判を呼び、お店は瞬く間に人気店に。2021年には生産能力の充実と

ラインナップ拡大のために移転を決定。中心部へのアクセスの良い里山に新しい店舗兼工房を構えました。これにより生産力は6倍にUP。ラインナップも一気に増加しました。
都心での需要を知るため
積極的にイベントに出展
設備機器の導入には商工会の支援を受けて申請した小規模事業者持続化補助金を活用。HPもリニューアルしました。島田さんが次に目指したのは販路の拡大。そこで商工会は以前から販売していた東京銀座のブランドショップ「TAU」での店頭販売を提案。プールの並べ方、見せ方のアドバイスをいただいた

広島市安佐南区沼田町吉山
3275-1
☎082-576-1434
🕒10:00～17:00
📅月火曜
🌐https://shimahei.com/



こだわりの燻製を全国に！
二人三脚で販路開拓に挑む



コロナ禍で再認識した無垢材の良さ
リスク分散を念頭に新たな事業の柱を

10

創業 1975年 事業計画策定支援
補助金 専門家

株式会社 木楽／きらく

代表取締役

大迫隆司さん

事業内容

無垢の床材や化学物質を含まない壁材など、自然素材を使った新築、リノベーション等を手掛ける工務店。ショールームには、無垢の一枚板を使ったテーブルや木製雑貨、ペレットストーブなどが展示され、心地よい暮らしをトータルで提案する。



事業者の声

商工会は創業の時から頼りにしている存在です。経済状況が著しく変化する中で、自社に今必要な情報とアドバイスを的確に受けることができます。商工会に入るだけでなく、職員の方と積極的に関わりを持つことが経営の大きな力になるはず。



おろそかになっていた
家具の魅力再認識
昭和50年に現代代表取締役・大迫さんの父が家具店として創業し、平成11年には無垢材や飛騨高山の家具に特化した専門店としてリニューアル。大迫さんは平成16年に独立し、家具の販売に加えて、リフォーム、水回りのリフォームなどを幅広く手掛け、地域の頼れる工務店として親しまれています。建設業をメインに営業していたため、家具の売上は徐々に減少。顧客から「こんなに素敵な家具の販売があるなら早く

知りたかった」と言われることもあり、大迫さんは暮らしを豊かにする家具の良さをうまく伝えられていなかったことを反省しました。その後、消費者ニーズの高まりも肌で感じ、家具事業をもう一つの事業の柱として成長させようと決めました。
一枚板の魅力発信し
事業拡大を目指す
事業をどう進めていくべきか悩んだ大迫さんは、商工会に相談。一緒に事業計画書を作成し、事業として成長させるために必要なことは広報活動だということで一致しました。そこで職員は、無垢材を使った家具に特化したお店であることをPR

〒広島市安佐南区伴中央2-3-37
☎082-848-0215
🕒ショールーム10:00～18:00
🕒日曜・祝日
🌐https://ie-kiraku.com/



09 事業計画策定支援

創業 2013年

補助金 専門家 販路

株式会社
広島元氣いっぱいプロジェクト

代表取締役

岩崎浩美さん

事業内容

企業を対象とした「オフイトレ®」、高齢者福祉施設等を対象とした「リモサボ」、高齢者を対象とした「リモトレ」などの運動プログラムを提供。仕事や暮らしに運動を取り入れるメリット、コミュニケーションの大切さを伝える。



事業者の声

事業計画書を作成したことで、今の経営が正常なのか、何が足りないのかを俯瞰的に捉えることができました。客観的に分析できたことで、今すべきことが明確に。必要な支援を職員の方に提案してもらえ、大きな一歩を踏み出すことができました。



時代に即した新プログラムを発案

支援を活用した攻めの営業でV字回復

対面がメインの活動は
コロナ禍で大打撃

スポーツインストラクターや高齢者向け運動教室の講師を経て独立した岩崎さん。独立後は福利厚生などで運動を取り入れたい企業を対象とした「オフイトレ®」、高齢者施設向けの「リモサボ」など独自のプログラムで運動指導を行ってきました。ビジネスプランコンテストに応募した「オフイトレ®」は大きな反響があり大手企業との契約も複数成立。右肩上がりで成長を続けていきましたが、新型コロナウイルスで深刻な影響を受けます。コロナを境に95%の取引が消滅。対面で継続する

ことは難しいと感じた岩崎さんは、取引先からも要望があったリモートでの開催に挑戦することにした。

いいこといっぱい！
運動指導のリモート開催

新しく考案したプログラム「teno-offit®」「リモサボ」「リモトレ」は、オンラインで参加できる気軽さが売り。場所を選ばず、企業や高齢者施設、個人など幅広い顧客を対象に実施できるのも魅力です。新事業の立ち上げに伴い、岩崎さんは商工会と共に事業計画書を作成。そこから目標を達成するために必要な支援を絞り込みました。まず

は周知活動に必要なパンフレットやHPを補助金で作成。2023年、24年には商工会の勧めでビジネスフェアに出展し、自らプログラムの魅力を売り込みました。現在「teno-offit®」「リモサボ」は21事業所と定期契約を結んでおり、利益はほぼコロナ前と変わらない水準です。今後は顧客を全国へと広げていきたいと考えています。

📍国スタジオ：広島市安佐南区
高取北1-4-30 サンビル4F
📍オフィス：広島市安佐南区
大塚西6-14-1-1102
☎082-848-6469
🕒7:50～20:00 日不定休
🌐https://h-genkiippai.jp/



消費者ニーズに応える商品開発
経営革新計画作成で信頼度アップ

12 事業計画策定支援

創業 1993年

経営革新 補助金 販路

仏壇・仏具 菩提樹／ぶつだん・ぶつく ぼだいじゅ

店主
上田哲司さん

事業内容

仏壇・仏具の販売から修理、引き取りまで幅広いサービスを提供。仏壇・仏具のお焚き上げを行っているのは、県内でここだけ。近年では古い仏壇を小型化して再生する「花再生」や仏壇技術を活用した桐箱「はなへんろ」などの新商品も展開。



事業者の声

経営革新計画の承認を受けるのはとても難しいと聞いていました。承認を受けたことで事業に自信を持つことができ、積極的な営業活動に取り組めています。今年春には、東京で開催された展示会を見学。今後の販路開拓にも力が入ります。



既存商品の需要低下で
新事業にチャレンジ

両親が三次市で創業した仏壇店に長年勤め、30年前に現在の場所に自分の店を構えた上田さん。県内の工場で製造した国内産を中心に上質な仏壇を揃えるほか、仏壇仏具の修理や引き取り供養も行っています。仏壇の需要が減少傾向にある中で、顧客の「古い仏壇をなんとか残したい」というニーズに応えるため、新しい事業を立ち上げました。その名も『花再生（リバイバル）』。古い仏壇の欄間や金具などを再利用して小型仏壇に再生するというもの。家の住み替えや老人ホームへの入居の

際、仏壇を手放す寂しさを軽減します。この事業は商工会のサポートを受け、県の経営革新計画の承認を受けました。承認を受けると、事業の信頼度が増し補助金採択のチャンスも広がります。広報活動には商工会の申請サポートを受けて採択された補助金を活用。パンフレット、チラシ、HPなどの販促物の作成し、周知活動に努めています。

仏壇店ならではの視点で
次々に新商品を開発

さらに仏壇店ならではのアイデアで新商品を開発。『はなへんろ』は表面に仏壇製造の技術を活かした組子を施した桐箱です。保管に最

〒広島市安佐南区伴東4-14-9
☎082-848-9550
🕒10:00～17:00
📧なし
🌐https://www.hirosimabodaiju.com



創業 1978年

11 事業計画策定支援

補助金 販路

山田鮮魚店／やまだせんぎょてん

代表

山田皇彦さん

事業内容

40年間この地域で愛される鮮魚店。「お客様の喜びが自分たちの喜び」をモットーに、店主自らが毎朝仕入れる鮮度抜群の魚を提供する。隣接する「旬や たか」では、旬の魚を使った惣菜や弁当を販売するほか、魚が主役のランチも楽しめる。



事業者の声

自分の中の「やりたいこと」や「ビジョン」を職員に伝えてみてください。それを叶えるための方法と一緒に考えてくれる場所です。足りないところ、必要なものがある時には、ともに解決策を探してくれる心強い存在です。（写真は後継者の山田敬也さん。）



消費者ニーズを敏感にキャッチし
要望に応えるために業務を拡大

魚の消費が減少する中
新しいニーズを発掘

先代の時代から40周年を迎え、「まちの魚屋さん」として地域の方に愛されている鮮魚店。毎朝、店主自らが市場で目利きした魚を提供しています。鮮度の良さと店主の人柄もあり、常連客が足しげく通っていました。顧客の高齢化に伴い面倒な調理が必要ない惣菜や仕出しの需要が増えていきました。そこに新型コロナウイルスの影響を受け、来店者数が減少。家で安心して食べられる弁当や惣菜の要望もあり、コロナを機に今後の需要拡大が期待できる魚を使っ

た惣菜やお弁当などのテイクアウトにも力を入れていくことにしました。当時の店舗だけでは、十分なスペースを確保できないため、閉店した隣の喫茶店を改装し、事業を拡大することにしました。

鮮魚、惣菜、弁当、ランチ
需要に応える店舗が完成

新事業の立ち上げに伴い、商工会職員とともに事業計画書を作成。店舗の改装には、職員のサポートを受けて、小規模事業者持続化補助金のコロナ特別対応型を活用しました。これまで分離されていた鮮魚店と喫茶店を開設させて動線を確保したほか、お弁当を保管する

〒広島市安佐南区伴東7-30-17
☎082-848-2067
🕒11:00～19:00
📞水曜
日曜・祝日は予約のみ営業
※平日も事前予約優先
🌐https://yamada-sengyoten.com/
※上記営業情報は山田鮮魚店のもの



冷蔵ケースを導入。また地域柄高齢者の利用が多いため、トイレも和式から洋式に変更しました。こうして2021年5月には鮮魚店の新鮮な魚を使ったランチと惣菜、お弁当が楽しめる「旬や たか」がオープン。新店舗は魚屋直営のお店ということもあり、多くのお客さまで賑わっています。



課題を一つひとつ解決して
たどり着いた自分らしい働き方

02 創業支援

創業 2024年

創業 補助金 資金

ALa・PaNYaSaN / アラ・パンヤサン

店主
稲葉由美さん

事業内容

厳選した素材で作る、安心安全なパンを販売。小麦粉は「ゆめちから」を使用し、もちりとして柔らかな食感が楽しめる。バラエティ豊かなパンは約15種類がスタンバイ。出店情報はInstagram (@ala.panyasan) でチェック。



事業者の声

商工会に相談しなければ知らなかったこと、できなかったことがたくさん。紹介された補助金が使えたおかげで、我慢することなく自分が思い描く理想のカタチで営業することができるようになりました。今後は販路開拓でも頼りにしています。



創業してから気付いた課題の解決策を模索

国産の小麦粉、きび糖など厳選した材料でひとつひとつ丁寧に手作りするパンを提供。受注販売を中心に、月に1〜2回ほどイベントにも出店しています。店舗を持たないスタイルを選んだのは、店主の稲葉さんが4人の子育ての真っ最中だから。無理をせず自分のペースで仕事ができる今の働き方を選びました。しかし創業から2ヶ月が経ち、受注販売だけでは売上に限りがあり、安定した収入に繋がらないと実感。様々なリスクを伴う店舗を持つことには不安があり、最適な販売方法を模索し

キッチンカー導入で今後の経営に明るい兆し

両親が洗車場を営んでおり商工会の会員だったこともあって、稲葉さんはすぐに商工会に相談。キッチンカーの導入に活用できる補助金があり、事業計画書を作成して申請を行いました。補助金でHPの作成や電子決済機も導入。相談を機に、着々と準備を進めてきました。

☎080-7261-6266
🕒9:00〜16:00
📅土日曜・祝日
🌐https://www.alapanyasan.com/



01 創業支援

創業 2022年

創業 専門家 資金

炭や / すみや

大将
中藤正章さん

事業内容

お昼は精米したての新鮮なお米を使ったおむすびランチや限定10食の鶏白湯らーめんと鶏しょうゆらーめんを提供。夜は広島熟成鶏を使った焼鳥を中心に約20種類の串焼きが堪能できる。焼鳥との相性を考えて選んだワインも約30種類用意する。



事業者の声

様々な経営者に携わっている商工会は、経験や知識も豊富。プロからのアドバイスや後押しがあったことで、迷いなく歩みを進めることができました。困った時に助けてくれる存在がいるということは、精神的にも大きな支えになりました。



頭に思い描いていたイメージを
一つひとつ言語化して形に

イベントへの出店を機に募っていく創業への思い

ご主人は県内の有名焼き鳥店で10年の経験を積み、奥さまもずっと飲食業に携わってきた中藤さんご夫婦。それぞれ別の職場に勤めていたが、コロナ禍で一緒に過ごす時間が多くなったのを機に、奥さまが働いていたパン屋の敷地内で開催された小さなイベントに揃って出店しました。来場者の美味しそうな顔を目の当たりにし、創業への夢が膨らんでいったというお二人。以前から近隣に子ども連れで行けるお店が少ないと感じていたご夫婦は、「ないなら自分たちで作ろう!」と創業

を決意。知り合いに、創業するなら商工会に行った方がいいと勧められすぐに訪問しました。場所選びから二人三脚で取り組んだ、伴走型の支援がスタートしました。

創業計画書作成ですべきことを具体化

コンセプトは、子どもから年配の方まで幅広い世代がふらりと立ち寄れるお店。コンセプトをベースに想いを少しずつ言葉にし、融資などにも活用できる創業計画書を職員とともに作成しました。「ぼんやりと頭の中だけでイメージしていたことを具体化でき、これからやるべきことや目標などがはつきりしまし

た」と中藤さんは振り返ります。屋はおむすびランチと限定らーめん、夜は広島熟成鶏を使ったこだわりの焼鳥とワインが楽しめるお店としてスタート。当初の目標通り子ども連れのママやサラリーマン、お一人さま、年配のご夫婦など様々な世代が利用しています。創業から2年が経ち、身近な町のごはん屋さんとして愛されています。

国広島市安佐南区伴東
5-6-27
☎082-849-1074
🕒11:30〜LO14:00、17:00〜LO22:30、定休日 翌日は17:00〜LO22:30
📅 困木曜、ほか不定

支援メニューのご紹介

事業を行っていく上で必要となることや、日々のお悩みごとに対して幅広い支援でお応えしています。まずは、お気軽にご相談ください。

事業計画策定

本冊子のテーマでもある事業計画書の作成を支援しています。作成の目的は様々ですが、中小・小規模事業者向けの補助金にも活用することができます。

経営革新計画策定

新商品・新サービスの開発などの新たな取組みに対して、広島県が承認を行う制度です。承認を受けることで、県費預託融資制度や信用保証協会、政府系金融機関などで有利な条件で融資を活用することができます。また、承認が補助金の要件又は審査加点になるなど、多くのメリットがあります。

マル経融資

無担保・無保証人・無保証料で事業資金の借入を斡旋します。日本政策金融公庫を通じて商工会員限定の融資制度です。

- ▶ 限度額：2,000万円
 - ▶ 固定金利：1.65%（令和6年12月1日現在）
- ※融資には所定の審査があります。

記帳代行・個人事業主確定申告

個人事業主の決算書を作成するため、日々の記帳を代行しています。複式簿記で入力することで、青色申告65万円控除を使うことが可能となります。また、確定申告時期には、派遣税理士に協力いただき、申告代行も行っています。

労働保険事務代行

従業員を1人でも雇用する事業者は労災保険の加入義務があります。この義務はアルバイトやパートであっても変わりません。労働保険の新規設置から雇用保険の取得喪失、離職票の作成、保険料の申告代行を受けています。加えて、商工会（事務組合）で加入することで、役員や個人事業主も労災保険の対象とすることができます。

一人親方労災保険

昨今、建設現場では安全管理やコンプライアンスの遵守が厳しく求められています。その中で、労災保険の加入を求められることも多々あります。国の労災保険は、療養・休業・障害・死亡等に手厚い補償があります。

セミナー・個別相談会

年間通じて数多くのセミナーを開始しています。テーマは経営に関する幅広い内容をご用意しています。最近では、SNSを使ったマーケティングが人気です。個々の課題に応じて、最適な専門家を派遣することも可能です。

販路開拓

過去、経営発達支援事業の一環として、中四国ビジネスフェアや東京インターナショナルギフトショー&グルメショーに当会のブースを出展しています。また、高速道路SA物産展や、ひろしま夢ぶらざを始め、県内外で行われる催事やイベントへの出店を募集しています。

商工会費（年会費）

※どちらも加入金3,000円が必要

〔一般会員（事業を営む方）〕 法人 20,000円／個人 9,000円

〔特別会員（事業者以外で商工会の趣旨に賛同する方）〕 個人 5,000円

Information

沼田町商工会のご案内

商工会では会員事業所に対して、悩みや課題に応じた様々な支援を行っています。支援メニューは基本無料（一部代行は低料金）でご利用いただけます。商工会は小規模事業者にとって、一番身近な支援機関です。

私たちに
おまかせください！



経営・金融・税務・労務等の研修や試験、実務経験を満たすことで広島県知事から経営指導員としての認定を受けています。

／ こんな お悩み ありませんか？ ／

起業したいけど、
何から準備したら
いいのかわからない

確定申告・消費税、
インボイス、
どうしよう…

雇用保険・労働保険、
どこで加入したら
いいのやら

補助金や助成金を
使いたい。
でも手続きが…

資金繰りが厳しく
融資を受けたい

HPやSNSを
使った集客を
成功させたい

Check

数字で見る 沼田町商工会（令和5年度1年間の実績）



地域で一番頼れる小規模事業者の支援機関に。

発行／編集



沼田町商工会

令和6年度伴走型小規模事業者支援推進事業

HP



FB



YouTube

